

スーパーチラー

Super Chiller MADE IN JAPAN

補機駆動形海水冷却装置



GSW3701	
冷却能力 水温10°C kW (kcal/h)	※ 11.6 (10,000) 0~30
温度調節範囲 °C	三相200V 60Hz
電源	R407C
冷媒	全密閉形
コンプレッサー 形式	3.7
定格出力 kW	特殊溝付き二重管
コンデンサー 形式	キュプロニッケル
接液部材質	G1"メネジ
配管接続口径 mm	80以上
必要冷却水量 ℓ/min	特殊溝付き二重管
エバボレーター 形式	チタン
接液部材質	G1"メネジ
配管接続口径 mm	100以上
必要循環水量 ℓ/min	デジタル式自動温度調整（リモコンタイプ）
コントローラー	高低压カスイッチ・凍結防止サーモ等
安全装置	800 x 460 x 960
冷却ユニット寸法 H x W x D mm	150
重量 kg	日本

※ 諸条件により変動いたします。
スペックは予告なく変更する場合がございます。ご了承ください。



グンジ株式会社

大阪市福島区海老江1-9-12 TEL 06-6451-5615 FAX 06-6454-0056
http://www.gunji.co.jp sales@gunji.co.jp

獲れたての

新鮮さをそのまま保持。

近海漁業の必需品。これ1台で収益も飛躍的に増大。

水不要。余裕ある冷却能力で魚体の全表面からグングン冷却。

「スーパーチラー」は、魚艙内の海水を循環ポンプで汲み上げ、冷水機で強制的に冷却し、魚艙に戻すことを繰り返すことにより、氷を使わずに海水を直接冷却します。どの機種も高温から低温まで、幅広い温度帯で優れた冷却能力を発揮するよう、余裕をもって設計されています。



海水温度は0°Cまで、魚種漁法にあわせて希望温度に自動コントロール。

「スーパーチラー」なら、海水温度を例えば17°Cに保ち、魚を活かすことはもちろん、0°Cの海水をつくり獲れた魚をしめて、そのまま水蔵することも簡単にできます。

魚艙内に冷却パイプのない海水循環方式。
魚体を傷めず魚艙をフルに活用。

冷却パイプ投げ込み方式と違い、魚体を傷めたり、作業の邪魔になる冷却パイプが魚艙内にありませんので、魚艙全体を従来通りフルに活用でき、魚の出し入れ、魚艙の掃除、点検も楽に行えます。

運転操作・温度設定・温度確認が
ブリッジなどの離れた場所からできる
リモートコントロール方式。

コントローラーは、魚艙から離れた場所に設置できるリモートコントロール方式です。すべての運転操作や水温確認が、リモコンのある場所からできますので、たいへん便利です。

トラブル発生時には自動停止。
警報ランプが点灯する安心設計。

万一のトラブル発生時には、機械保護のため、自動的に運転を停止、リモコンの警報ランプが異常を表示します。

運転状態が確認できる圧力ゲージ付き。

高低圧圧力ゲージ付きですから運転状態をいつでも確認できます。また、万一のトラブル発生時には、その診断にたいへん役立ちます。

水温は一目でわかるデジタル表示。

魚艙内の海水温度は、数字で表示されます。作業中でも瞬時に温度が確認できますので、たいへん便利です。

海水循環方式だから魚艙の隅々まで海水が入れかわり魚体を均一に冷却。

魚艙内に冷却パイプを固定する冷却パイプ投げ込み方式は、魚が増えるにつれて冷却パイプに魚体が接触し、変色・変質しやすくなります。また、パイプ近くの魚は冷えすぎ、遠い魚は逆に冷えにくいなど、問題があります。循環ポンプによる海水が入れかわる「スーパーチラー」なら、魚体を均一に冷却でき、捕れたての魚の鮮度を長時間安定して保つことができます。

複数の魚艙の同時冷却・切替冷却も簡単。

海水循環冷却方式ですから「スーパーチラー」と各魚艙間の海水配管をすれば、バルブの切り替えだけでいくつもの魚艙の同時冷却・切替冷却が簡単にできます。

魚介類に有害な金属イオンを融出しない
チタン製特殊2重管エバポレーター。

海水が直接接触する熱交換器の材質は、装置の耐久性に大きく関係します。「スーパーチラー」は、海水に対し半永久的な耐食性を誇り、魚介類に有害な金属イオンを融出しない優れた金属「チタン」をエバポレーター熱交換器に使用しております。

水冷式特殊2重管コンデンサー。格段に空冷式より優れた冷却能力と耐久性。

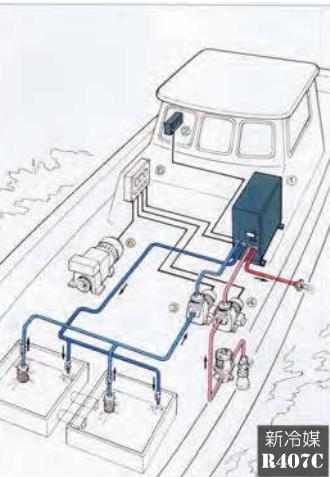
全機種ともコンデンサーには、抜群の海水耐食性を有する、特殊2重管熱交換器を採用した水冷式です。空冷式とくらべて格段の耐久性と冷却能力を発揮し、しかも、驚くほどコンパクトです。

腐食に強いステンレス製ケーシング。
すべての機器に選び抜かれた材料を使用。



チタン製熱交換器をはじめ、ケーシングにステンレスを採用するなど、すべての構成機器に選び抜かれた材料を使用し、高い加工工作技術と無理のない設計により、どの機種も抜群の耐久性と信頼性を発揮します。

三相交流式海水冷却装置



新冷媒
R407C



グンジ株式会社

大阪市福島区海老江1-9-12 TEL 06-6451-5615 FAX 06-6454-0056
<http://www.gunji.co.jp> sales@gunji.co.jp